

工事監理チェックシート(鉄骨造用)

工事名称:			確認年月日 年 月 日 確認番号 第 号				
検査項目	検査内容	検査日	検査結果等				
			検査方法 *1		結果	修正確認日	
			A:目視検査	B:計測検査			C:施工者等
材料	コンクリート	コンクリートの種類・温度補正・骨材の種類	A・B・C	適	否		
	鉄筋	鉄筋の材料、種類、品質、形状及び寸法(共通)の確認	A・B・C	適	否		
地盤	支持地盤	支持地盤の位置、種類、地耐力等の確認	A・B・C	適	否		
基礎	種類	基礎の種類、杭の工法、長さ、径、位置、杭頭の余盛り(PHC杭等の杭頭補強)、偏心による補強等の確認	A・B・C	適	否		
	ベース	寸法、主筋の径、本数、位置及びかぶり等の確認	A・B・C	適	否		
	地中ばり	断面寸法、主筋の径・本数・位置・定着方法・継手(位置、長さ)、あばら筋の位置・径・間隔・形状及びかぶり等の確認	A・B・C	適	否		
架構形状、部材の配置		構造体の架構、部材の配置、部材の寸法等の確認	A・B・C	適	否		
建て方精度		建て方精度がJASS6等に適合していること	A・B・C	適	否		
溶接接合部 *2 (工場溶接部分)		溶接部の外観・形状がJASS6及び鉄骨精度測定指針に適合していること	A・B・C	適	否		
ボルト接合部 *3	①トルシア形	現場受け入れ検査(トルク係数値確認・導入張力確認試験)	A・B・C	適	否		
		ボルトの径、本数、スプライス数、ピッチ・縁あき	A・B・C	適	否		
		締付け状態の確認(肌すき・ピンテール破断・マーキングの状態)	A・B・C	適	否		
	②JIS形六角形	締付け機器の調整、現場受け入れ検査(導入張力確認試験)	A・B・C	適	否		
		ボルトの径、本数、スプライス数、ピッチ・縁あき	A・B・C	適	否		
		締付け状態の確認(肌すきの有無・マーキングの状態)	A・B・C	適	否		
ブレース接合部		ブレース接合部の形式・板厚・材質・補剛材等	A・B・C	適	否		
柱脚接合部	柱脚接合工法の確認(認定工法→)		A・B・C	適	否		
	アンカボルトの保持・埋込み方法、ベースプレートの材質・形状・板厚		A・B・C	適	否		
	アンカボルトの材質・径・本数及び配置とナットの高さ		A・B・C	適	否		
床スラブ接合部	床構造の形式(合成スラブ・)		A・B・C	適	否		
	シャコネクター(頭付きスタッドその他)の位置・施工状況・検査結果		A・B・C	適	否		
現場溶接部 *4	溶接部位(柱-柱・梁-梁・ - ・ -)		A・B・C	適	否		
	溶接接合部の品質(外観検査及び超音波探傷検査結果がJASS6、鉄骨精度測定指針、UT規準(*5)に適合していること)		A・B・C	適	否		
鉄骨部材及び接合部の品質確認	加工工場の選定		建築物の規模等の条件に見合った類別であること		A・B・C	適	否
	材料の品質確認		鋼材、高力ボルトセット、溶接材料の規格・品質等の確認		A・B・C	適	否
	製品検査①(部材の寸法制度測定)		部材の寸法精度		A・B・C	適	否
	製品検査②(溶接接合部の品質)		外観検査及び超音波探傷検査結果の確認(JASS6、鉄骨精度測定指針及びUT規準(*5)に適合していることの確認)		A・B・C	適	否
	溶接検査		検査機関	<input type="checkbox"/> 第三者検査 <input type="checkbox"/> 社内検査			
		検査者住所					
		検査者氏名					
界壁の施工状況	小屋裏又は天井裏まで隙間無く施工されている		A・B・C	適	否		
	図面どおりの位置、材質、厚さとなっている		A・B・C	適	否		
	区画貫通部の処理が適切に実施されている		A・B・C	適	否		
不具合の処理及び検査結果 工事全般の考察		添付図書	<input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				

*1 検査の方法(A:工事現場で目視により検査する B:工事現場で検査機器等を用いて計測検査する C:工事管理報告等による)
 *2 工場で溶接された部分 *3 当該工事で構造耐力上主要な部分の接合に用いる高力ボルト等を選択して記入する
 *4 現場溶接がある場合のみ記入 *5 UT規準:日本建築学会「鋼構造建築溶接部の超音波探傷検査規準」

工事監理チェックシート(鉄筋コンクリート造用)

工事名称:		確認年月日 年 月 日		確認番号 第 号		
検査項目	検査内容	検査日	検査結果等			
			検査方法*		結果	修正確認日
			A:目視検査	B:計測検査		
		C:施工者等				
材料	コンクリート	コンクリートの種類・温度補正・骨材の種類	A・B・C	適	否	
	鉄筋	鉄筋の材料、種類、品質、形状及び寸法(共通)の確認	A・B・C	適	否	
地盤	支持地盤	支持地盤の位置、種類、地耐力等の確認	A・B・C	適	否	
基礎	種類	基礎の種類、杭の工法、長さ、径、位置、杭頭の余盛り(PHC杭等の杭頭補強)、偏心による補強等の確認	A・B・C	適	否	
	ベース	寸法、主筋の径、本数、位置及びかぶり等の確認	A・B・C	適	否	
	地中ばり	断面寸法、主筋の径・本数・位置・定着方法・継手(位置、長さ)、あばら筋の位置・径・間隔・形状及びかぶり等の確認	A・B・C	適	否	
柱	主筋	寸法、主筋の径・本数・配置(方向)及びかぶりの確認	A・B・C	適	否	
	帯筋	2段筋の位置(間隔)の確認	A・B・C	適	否	
はり・床版	はり主筋	径、間隔、本数(中子筋共)及び形状の確認(仕口部含む)	A・B・C	適	否	
		寸法、径、本数、位置及びかぶりの確認	A・B・C	適	否	
	定着・継手	中吊り筋の間隔の確保、長さ確認	A・B・C	適	否	
		主筋の定着位置・長さ及びカットオフの位置・長さの確認	A・B・C	適	否	
		重ね継手の位置と長さ確認	A・B・C	適	否	
スラブ筋	はり筋出隅部の末端フック確認	A・B・C	適	否		
	スラブ厚寸法、鉄筋のピッチと径及びかぶりの確認	A・B・C	適	否		
壁	壁筋	主筋方向(短辺・長辺とベンド配筋)と支持条件の確認	A・B・C	適	否	
		壁厚寸法、鉄筋の間隔・径・位置(土圧壁主筋・階段受け筋)及びかぶりの確認	A・B・C	適	否	
	定着・重ね継手	定着(はり、柱、スラブ、壁定着)、長さ、方法の確認	A・B・C	適	否	
		重ね継手の位置と長さの確認	A・B・C	適	否	
補強筋等	開口補強配筋確認	A・B・C	適	否		
	スリットの位置・形状及び配筋確認	A・B・C	適	否		
ガス圧接継手	ガス圧接継手	圧接技量資格者の確認	A・B・C	適	否	
		継手位置のずらし	A・B・C	適	否	
		形状	A・B・C	適	否	
		強度確認等	A・B・C	適	否	
		引張り試験体の抜取り数と位置の確認	A・B・C	適	否	
	型枠並びに既存打設部分状況調査	型枠及び支柱の締付け、清掃状況確認	A・B・C	適	否	
		打込み欠陥部の有無、及び補修の確認	A・B・C	適	否	
		基礎、柱、はり、床板、壁の躯体寸法の確認	A・B・C	適	否	
		型枠支柱存置期間の確認	A・B・C	適	否	
		コンクリート打設後の養生	A・B・C	適	否	
界壁の施工状況	コンクリートの調査及び圧縮強度の確認	A・B・C	適	否		
	コンクリート中の塩分量の確認	A・B・C	適	否		
	小屋裏又は天井裏まで隙間無く施工されている	A・B・C	適	否		
不具合の処置及び検査結果の考察	図面どおりの位置、材質、厚さとなっている	A・B・C	適	否		
	区画貫通部の処理が適切に実施されている	A・B・C	適	否		
	添付図書	□写真 □ □ □				

* 検査の方法(A:工事現場で目視により検査する B:工事現場で検査機器等を用いて計測検査する C:工事管理報告等による)

工事監理チェックシート(鉄骨プレハブ造用)

工事名称:			確認年月日 年 月 日 確認番号 第 号			
検査項目	検査内容	検査日	検査結果等			
			検査方法 *1		結果	修正確認日
			A:目視検査	B:計測検査		
		C:施工者等				
敷地	建物配置	隣地からの距離の確認	A・B・C	適	否	
	支持地盤	支持地盤の位置、種類、地耐力等の確認	A・B・C	適	否	
材料	コンクリート	コンクリートの種類・温度補正・骨材の種類	A・B・C	適	否	
	鉄筋	鉄筋の材料、種類、品質、形状及び寸法(共通)の確認	A・B・C	適	否	
基礎	種類	基礎の種類、杭の工法、長さ、径、位置、杭頭の余盛り(PHC杭等の杭頭補強)、偏心による補強等の確認	A・B・C	適	否	
	ベース	寸法、主筋の径、本数、位置及びかぶり等の確認	A・B・C	適	否	
	立ち上がり	断面寸法、主筋の径・本数・位置・定着方法・継手(位置、長さ)、あばら筋の位置・径・間隔・形状等、床下換気孔の大きさ・位置の確認	A・B・C	適	否	
架 構	架構形状、部材の配置	構造体の架構、部材の配置、部材の寸法等の確認	A・B・C	適	否	
	柱脚接合部	アンカーボルトの保持・埋込み方法、ベースプレートの材質・形状・板厚	A・B・C	適	否	
		アンカーボルトの材質・径・本数及び配置とナットの高さ	A・B・C	適	否	
	ブレース接合部	ブレース接合部の形式・板厚・材質・補剛材等	A・B・C	適	否	
材	溶接検査	検査機関 <input type="checkbox"/> 第三者検査 <input type="checkbox"/> 社内検査(工場出荷時の検査を含む)				
		検査者住所				
		検査者氏名				
ボ ルト 接 合 部 *2	①トルシア形	現場受け入れ検査(トルク係数値確認・導入張力確認試験)	A・B・C	適	否	
		ボルトの径、本数、スプライス数、ピッチ・縁あき	A・B・C	適	否	
		締付け状態の確認(肌すき・ピンテール破断・マーキングの状態)	A・B・C	適	否	
	②JIS形六角形	締付け機器の調整、現場受け入れ検査(導入張力確認試験)	A・B・C	適	否	
		ボルトの径、本数、スプライス数、ピッチ・縁あき	A・B・C	適	否	
		締付け状態の確認(肌すきの有無・マーキングの状態)	A・B・C	適	否	
木 工 事	床組	材質・形状・寸法の確認	A・B・C	適	否	
	壁下地	材質・形状・寸法の確認	A・B・C	適	否	
	屋根下地	材質・形状・寸法の確認	A・B・C	適	否	
界 壁 の 施 工 状 況	小屋裏又は天井裏まで隙間無く施工されている		A・B・C	適	否	
	図面どおりの位置、材質、厚さとなっている		A・B・C	適	否	
	区画貫通部の処理が適切に実施されている		A・B・C	適	否	
そ の 他	防腐・防蟻の措置		A・B・C	適	否	
			A・B・C	適	否	
不具合の処理及び検査結果 工事全般の考察		添付図書	<input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>			

*1 検査の方法(A:工事現場で目視により検査する B:工事現場で検査機器等を用いて計測検査する C:工事管理報告等による)

*2 当該工事で構造耐力上主要な部分の接合に用いる高力ボルト等を選択して記入する